

行政評価シート(事後評価)

コード 9-2-7	事務事業名 西原総合教育施設管理運営事務(使用許可、光熱水費の徴収、受付嘱託配置)	所管部課 教育部学校運営課
--------------	--	------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	西原総合教育施設利用者が安心かつ快適に利用できるよう管理運営に努める。	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等	
	当施設は、平成16年4月から、旧西原第二小学校廃校跡地に社会教育施設として開設された施設である。市民開放施設として会議室・学習室等があり、一日3交代制の管理人(市嘱託員)が常駐しており、絶えず、施設の貸出業務に従事している。また、施設内には、シルバー人材センター、障害者の小規模授産スペース、適応指導教室、西東京市郷土資料室、にしはらスポーツクラブ等が混在しており、多数の組織が当施設を利用しており、施設内の清掃・用務・警備業務等を民間委託に依頼している。休館日は、原則年末年始の6日間のみである。	
事業開始時期	16 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	事業費(A)			16,584	16,496	16,309
財源	国庫支出金・都支出金	千円				
	地方債					
内訳	その他()					
	一般財源		16,584	16,496	16,309	18,722
所要人員(B)	人		0.17	0.17	0.17	0.17
人件費(C)=平均給与×(B)	千円		1,391	1,387	1,387	1,387
臨時職員等賃金(C')	千円		7,703	7,076	6,410	6,767
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円		25,678	24,959	24,106	26,876
単位当たりコスト						
(E)=(D)/(開館日数)	千円		72	70	67	75

評価指標の設定	活動等指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	開館日数	実績値	日	359	359	359	359
嘱託員の延日数	実績値	人	1,077	1,077	1,077	1,077	
(指標の説明・数値変化の理由 など)							
成果指標	成果指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	一 会議室等利用者延人数	目標値	人				
		実績値	人	6,929	9,106	11,081	
二 次	目標値						
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など)							
利用者とは、会議室・学習室・自習室のみの利用者であり、各施設の利用者は除外している。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	施設利用者が年々増加しており、多種の要望が提出されている。また、施設の経年劣化が進行し、修繕費の支出が増加している。	
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	近隣市において、廃校後教育施設へ転用する事例が見受けられない。西原地区近隣の居住者にとっては会議・学習の場を確保できることにより重宝されているものと思われる。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

コード 9-2-7	事務事業名 西原総合教育施設管理運営事務(使用許可、光熱水費の徴収、受付嘱託配置)	所管部課 教育部学校運営課
--------------	--	------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>当施設は、義務教育施設として国庫補助金を利用した施設であり、この間、規制により、転用等が制約されていたことから、暫定的に教育施設として運用してきた。しかし、本年度において規制緩和の方針が国より出されたこともあり、当施設が、都市計画法の規制を受けていることにも留意しながら、施設のあり方について見直しを行う必要がある。</p> <p>事業執行課としては、この間に清掃業務、警備業務及び用務業務を施設管理業務として一元的委託化を実施するなど、コスト削減に向けた努力を行っている。</p>
事業の必要性	1			
事業主体の妥当性	1			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	1			
受益者負担の適切さ	1			
市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>西原小学校と西原第二小学校の統合により、けやき小学校が建設されたことに伴い、東京都教育委員会に暫定的な社会教育施設として許可を受け運営している施設である。施設の活用にあたっては、シルバー人材センターや障害者授産施設、適応指導教室、市民開放会議室等が配置され、地域のニーズ等に合致した構成となっている。</p> <p>しかし、施設運営経費が高額であり、改善に向けた取組が必要である。また、開設当時は、補助金の規制により、あくまでも学校施設としての転用に制限されたことから、施設用途や施設改造にも制約があったが、補助金の規制緩和の動きもあることから、施設のあり方について検討する必要がある。</p> <p>検討にあたっては、この施設が、都市計画法の規制があることに留意する必要がある。</p>
事業の必要性	1			
事業主体の妥当性	1			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	1			
受益者負担の適切さ	1			
市民ニーズの把握	1			

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>一次評価、二次評価にあるとおり、施設管理業務を一体的に委託してコスト削減に努めていることや、地域のニーズ等に合致した施設構成となっていることから、効率的・効果的な事業運営が行われていると評価できる。本施設は、国庫補助金を利用した施設であり、規制により転用等が制約されていたことから、暫定的に教育施設として運用されてきたが、今般、その規制が緩和される方針がだされている。こうした状況を踏まえ、都市計画法による規制がある地域であることにも留意しながら、施設のあり方について見直す必要がある。</p>